

# 災害窓口のご案内

災害によりお亡くなりになられた方々に心から哀悼の意を表するとともに、被害を受けられた皆様に対し、心からお見舞い申し上げます。

当基金では、災害により被害を受けられた農林漁業者等の皆様を対象に、必要とする資金の円滑な融通、既貸付金の償還猶予等のご相談・ご照会の窓口を以下のとおり設けました。当基金又は最寄りの信用基金協会まで、お気軽にご連絡ください。

- ① 農業者等の方からのご相談・ご照会は、当基金又は最寄りの農業信用基金協会まで  
独立行政法人 農林漁業信用基金 農業調整室農業業務推進課 TEL:03-3294-4483
- ② 林業者・木材産業者の方からのご相談・ご照会は、当基金まで  
独立行政法人 農林漁業信用基金 林業信用保証業務部業務課 TEL:03-3294-5585・5586
- ③ 漁業者・水産加工業者の方からのご相談・ご照会は、当基金又は最寄りの漁業信用基金協会まで  
独立行政法人 農林漁業信用基金 漁業調整室漁業業務推進課 TEL:03-3294-5471

## 農業信用基金協会 一覧

北海道農業信用基金協会	011-232-6085	新潟県農業信用基金協会	025-230-2411	岡山県農業信用基金協会	086-232-2382
青森県農業信用基金協会	017-762-2751	富山県農業信用基金協会	076-445-2322	広島県農業信用基金協会	082-247-4257
岩手県農業信用基金協会	019-626-8564	石川県農業信用基金協会	076-240-5584	山口県農業信用基金協会	083-973-3290
宮城県農業信用基金協会	022-264-8661	福井県農業信用基金協会	0776-27-8295	徳島県農業信用基金協会	088-634-2653
秋田県農業信用基金協会	018-864-2394	岐阜県農業信用基金協会	058-276-5253	香川県農業信用基金協会	087-825-0281
山形県農業信用基金協会	023-634-8272	静岡県農業信用基金協会	054-284-9872	愛媛県農業信用基金協会	089-948-5677
福島県農業信用基金協会	024-554-3225	愛知県農業信用基金協会	052-715-5177	高知県農業信用基金協会	088-802-8045
茨城県農業信用基金協会	029-232-2290	三重県農業信用基金協会	059-229-9211	福岡県農業信用基金協会	092-711-3840
栃木県農業信用基金協会	028-616-8888	滋賀県農業信用基金協会	077-521-1722	佐賀県農業信用基金協会	0952-25-5301
群馬県農業信用基金協会	027-220-2167	京都府農業信用基金協会	075-681-4525	長崎県農業信用基金協会	095-820-2081
埼玉県農業信用基金協会	048-829-3455	大阪府農業信用基金協会	06-6204-3626	熊本県農業信用基金協会	096-328-1270
千葉県農業信用基金協会	043-245-7470	兵庫県農業信用基金協会	078-333-5855	大分県農業信用基金協会	097-538-6456
東京都農業信用基金協会	042-528-1364	奈良県農業信用基金協会	0742-27-4180	宮崎県農業信用基金協会	0985-31-2241
神奈川県農業信用基金協会	046-226-5191	和歌山県農業信用基金協会	073-488-5681	鹿児島県農業信用基金協会	099-258-5635
山梨県農業信用基金協会	055-223-3601	鳥取県農業信用基金協会	0857-23-0154	沖縄県農業信用基金協会	098-831-5321
長野県農業信用基金協会	026-236-2412	島根県農業信用基金協会	0852-31-3628		

## 漁業信用基金協会 一覧

全国漁業信用基金協会	03-5846-8441	【支所】 静岡支所	054-251-0717	【支所】 香川支所	087-851-5424
【支所】 北海道支所	011-281-2816	愛知支所	052-950-2737	愛媛支所	089-933-5126
岩手支所	019-623-5281	三重支所	059-226-6441	高知支所	088-873-7693
秋田支所	018-823-7362	滋賀支所	077-528-3871	福岡支所	092-781-4981
山形支所	0234-24-2604	京都支所	0773-77-2238	佐賀支所	0952-23-7823
福島支所	0246-29-4433	大阪支所	06-6613-1101	熊本支所	096-329-9400
茨城支所	029-226-0717	兵庫支所	078-919-1314	大分支所	097-532-3496
千葉支所	043-241-5510	和歌山支所	073-432-4800	宮崎支所	0985-29-1313
東京支所	03-3458-2431	鳥取支所	0857-26-8392	鹿児島支所	099-253-8815
神奈川支所	045-778-5070	島根支所	0852-21-0006	沖縄支所	098-860-2633
新潟支所	025-245-0814	岡山支所	086-234-2711	青森県漁業信用基金協会	017-723-2714
富山支所	076-441-6127	広島支所	082-247-1989	宮城県漁業信用基金協会	022-221-5326
石川支所	076-234-8827	山口支所	083-261-1237	長崎県漁業信用基金協会	095-823-8171
福井支所	0776-22-6279	徳島支所	088-636-0535	全国遠洋沖合漁業信用基金協会	03-5646-2658

# 災害時の資金繰りを支援する 林業・木材産業災害復旧対策保証の新設について

近年、地震や豪雨等による自然災害が多く発生し、林業・木材産業を営む皆様が直接的、間接的に被災し、事業継続に支障をきたす場合があります。

災害発生後において、林業者の皆様が復旧・再建資金を少ない負担、かつ、別枠で保証を受けられるよう、独立行政法人農林漁業信用基金では「林業・木材産業災害復旧対策保証」を平成31年4月に新設しました。

ご利用対象者	林業・木材産業を営む方で災害(林野庁長官の指定する災害)により直接的、間接的(主要取引先の被災等)に被害を受けられた方
保証限度額	8,000万円(通常の保証限度額とは別枠で利用できます。)
資金使途	事業の復旧、再建に必要な新たな資金
保証期間	運転資金5年以内(特認7年以内)、設備資金15年以内 (返済据置期間は2年以内)
返済方法	一括返済/分割返済
保証料の特例	最大で5年間「保証料免除」となります。
貸付利率	金融機関所定の利率(市町村の利子補給制度を利用できる場合があります。)
貸付方式	手形貸付/証書貸付
保証人	原則として1名以上(法人代表者を含む。)
担保	必要に応じて
出資金	保証額に対して出資金が必要です。 (完済後、ご請求により出資金を返戻いたします。)
その他	・ 直接被災者の場合は、市町村長が発行する「り災証明書」または「被災証明書」が必要となります。 ・ 間接被災者の場合は「被害証明書(信用基金指定様式)」が必要となります。
申込窓口	お取引先の金融機関へ直接お申込みください。
相談窓口	独立行政法人農林漁業信用基金 林業信用保証業務部 業務課 〒101-8506 東京都千代田区神田1-1-12 電話 03-3294-5585・5586



※融資及び保証については一定の審査をさせていただきます。

# 農林漁業信用基金の役員について

独立行政法人農林漁業信用基金の役員について、紹介いたします。

理事長  
今井 敏

- 昭和30年8月、群馬県生まれ。東京大学法学部卒業。
- 昭和55年4月、農林水産省に入省。農林水産省経営局長、生産局長、大臣官房長、林野庁長官を歴任し、平成29年7月、退官。
- 平成30年4月、農林漁業信用基金理事長に就任、現在に至る。
- 趣味は、旅行、古寺・仏像巡り、温泉、考古学

副理事長  
森島 和正

- 昭和36年3月、岐阜県生まれ。東京大学経済学部卒業。
- 昭和58年4月、東京海上火災保険に入社。保険営業4年、保証保険10年、資産運用20年理事・資産運用2部長を歴任し、平成29年9月、退職。
- 平成29年10月、農林漁業信用基金理事に就任。
- 令和元年10月、同副理事長に就任、現在に至る。
- 趣味は、読書、映画、散歩、天文学

総括理事  
深水 秀介

- 昭和43年3月、大阪府生まれ。東京大学法学部卒業。
- 平成2年4月、農林水産省に入省。岩手県農業経済課長、農林水産副大臣秘書官、栃木農政事務所長、官民交流(味の素(株))、農林水産省大臣官房統計部管理課長、(国)農研機構などを歴任。
- 令和元年10月、農林漁業信用基金総括理事に就任(役員出向)、現在に至る。
- 趣味は、ウォーキング、読書

総括理事  
宮澤 俊輔

- 昭和40年11月、東京都生まれ。東京大学農学部卒業。
- 昭和63年4月、農林水産省に入省。林野庁造林間伐対策室長、木材産業課長、中部森林管理局長等を歴任。
- 令和元年10月、農林漁業信用基金総括理事に就任(役員出向)、現在に至る。
- 趣味は、酒場探索、芸術鑑賞

理事  
小林 孝行

- 昭和34年7月、茨城県生まれ。東北大学経済学部卒業。
- 昭和58年4月、農林中央金庫に入庫。主に法人貸出業務、JA/バンク業務を担当し、平成23年9月、退職。
- 平成23年10月、農林漁業信用基金に採用され、農業第一部審査役、同部担当シニア情報分析職・考査役、同部部長を歴任し、令和元年9月退職。
- 令和元年10月、農林漁業信用基金理事に就任、現在に至る。
- 趣味は、旅行、ドライブ、音楽鑑賞・観劇、読書

理事  
北村 秀孝

- 昭和34年6月、新潟県生まれ。日本工学院専門学校情報処理科卒業。
- 昭和55年4月、農業信用保険協会に採用。農業第二部長、総務経理部長を歴任し、令和元年9月退職。
- 令和元年10月、農林漁業信用基金理事に就任、現在に至る。
- 趣味は、ゴルフ、スキー、お酒

理事  
伊佐 広己

- 昭和36年11月、埼玉県生まれ。東京水産大学水産学部卒業。
- 昭和59年4月、農林水産省に入省。水産庁資源管理部参事官、漁政部参事官、栽培養殖課長を歴任。
- 平成30年4月、農林漁業信用基金理事に就任(役員出向)、現在に至る。
- 趣味は、旅行、犬と散歩、格闘技観戦

監事  
富田 雅之

- 昭和32年11月、愛知県生まれ。三重大学農学部卒業。
- 昭和55年4月、農業共済基金に採用。企画推進課長、総務部長を歴任し、平成27年9月、退職。
- 平成27年10月、農林漁業信用基金監事に就任、現在に至る。
- 趣味は、ゴルフ、旅行、音楽鑑賞

監事(非常勤)  
前田 智美

- 平成15年1月、辻・本郷税理士法人に入社。
- 平成17年税理士登録、以後、主として資産税分野の税理士業務に従事。
- 平成30年6月、農林漁業信用基金監事(非常勤)に就任、現在に至る。
- 趣味は、読書と映画鑑賞、愛猫家

## 信用基金の動き

**8/14** 平成30事業年度財務諸表および決算報告書について、主務大臣の承認。

**8/30** 主務省が、信用基金の平成30年度に係る業務の実績に関する評価結果(中期目標における所期の目標を達している)を公表。

**9/20** 農業信用保険業務及び農業保険関係業務の運営委員会を開催し、平成30年度に係る業務の実績に関する評価について報告。

**9/25** 漁業信用保険業務及び漁業災害補償関係業務並びに林業信用保証業務の運営委員会を開催し、平成30年度に係る業務の実績に関する評価について報告。

## 人事異動等

令和元年9月30日付

退任	副理事長	石井 亮一
退任(農林水産省大臣官房付へ)	総括理事	出倉 功一
退任 (農林水産省大臣官房 政策課政策情報分析官兼林 野庁林政部木材利用課付へ)	総括理事	池田 直弥
退任	理事	開沼 淳宏
退職	総務経理部長	北村 秀孝
退職	農業信用保険業務部長	小林 孝行

令和元年10月1日付

副理事長	理事	森島 和正
総括理事	農林水産省大臣官房付	深水 秀介
総括理事	林野庁付	宮澤 俊輔
理事	農業信用保険業務部長	小林 孝行
理事	総務経理部長	北村 秀孝
総務経理部長 兼総務課長	総務経理部シニア情報分析職 兼経理総括課長	中野 正路
農業信用保険業務部長	農業信用保険管理部長	宮下 幸正
農業信用保険管理部長	漁業信用保険部長	林 修三
漁業信用保険部長	農業信用保険業務部 業務第一課長	山根 祥延



### 編集後記

冬の寒さがいっそう身にしみるようになって参りましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。2020年がスタートし、新たな気持ちを持って日々の業務に取り組んでおられる方々も多いのではないかと存じます。

さて、この度、当基金の新たな広報誌でございます「基金now」の創刊号を無事発刊することができました。本誌の発刊に関わっていただきました全ての皆様方におかれましては、多大なるご協力を賜りまして、担当一同、心より感謝申し上げます。

思い返してみますと、発刊にこぎ着けるまでには、多くの苦労がありました。個人的なことを申し上げますと、広報誌の作成に携わることとなった当初は、「候補牛」と変換ミスをするほどどういふものにすればいいのかと思ひ悩み、何日も何

日も眠れぬ夜が続きました。そのたびに自宅冷蔵庫のストロングな缶飲料に溺れ、翌日をバッドコンディションで迎えるということを繰り返したことも、まるで昨日のこのように思い出されます。

このような貴重な経験を経ながら、当基金の若手職員が中心となり、知識やノウハウも無い中で、興味を持たれる記事とはどんなものなのかと、検討に続く検討を重ねた結果が本誌です。

至らぬ点多々あるかとは存じますが、これからも担当一同、一致団結し、皆様に興味を持って読んでいただけるような広報誌を目指して取り組んで参りたいと思っておりますので、今後ともご指導、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

(広報誌編集担当 K)

農林漁業信用基金では、  
2020年1月よりホームページをリニューアルしました。  
<https://www.jaffic.go.jp>



音声読み上げ・文字拡大 | サイトマップ

独立行政法人 農林漁業信用基金  
Agriculture, Forestry and Fisheries Credit Foundations






検索ワードを入力

> 農林漁業信用基金とは > 業務のご案内 > 契約関連情報 > 情報公開・公表事項 > 職員採用情報

① 重要なお知らせ > 台風19号による被害に伴う相談窓口の設置について

独立行政法人農林漁業信用基金は、農林漁業を営む皆様の信用力を補完し、  
農林漁業経営等に必要な資金の融通を円滑にすること等により、  
農林漁業の健全な発展に資することを使命とする独立行政法人です。

### 業務のご案内

 <p><b>農業信用保険業務</b> 農業者等の皆様の資金調達を円滑にします。 <a href="#">詳しく見る</a></p>	 <p><b>林業信用保証業務</b> 林業・木材産業界等の事業者の皆様 の資金調達を円滑にします。 <a href="#">詳しく見る</a></p>	 <p><b>漁業信用保険業務</b> 中小漁業者等の皆様の資金調達 を円滑にします。 <a href="#">詳しく見る</a></p>
 <p><b>農業保険関係業務</b> 被災又は農業収入が減少した農 業者の皆様に対する共済金等の 早期かつ円滑な支払等を実現し ます。 <a href="#">詳しく見る</a></p>	 <p><b>漁業災害補償関係業務</b> 被災又は漁業収入が減少した中 小漁業者の皆様に対する共済金 等の早期かつ円滑な支払等を実 現します。 <a href="#">詳しく見る</a></p>	

### 対象となる方へ

[農林漁業者の方へ](#) > [金融機関の方へ](#) > [行政機関・一般の方へ](#) >

基金NOW 2020年1号 No.1 2020年1月20日発行

編集・発行 独立行政法人 農林漁業信用基金 企画調整室 企画推進課  
(問合せ先) 〒101-8506 東京都千代田区内神田1-1-12 コープビル  
TEL:03-3294-4470 FAX:03-3294-3140 MAIL:kikaku@jaffic.go.jp

装丁・印刷・製本 株式会社外為印刷

**獨立行政法人 農林漁業信用基金**

Agriculture, Forestry and Fisheries Credit Foundations